

記者のメモ

種苗条例巡り懸念指摘

○…県が制定を目指す「種苗条例」について県議会で質問した喜友名智子県議（立憲おきなわ、那覇市・南部離島区）。種苗法改正で4月から、種の無断栽培や海外への持ち出しを防ぐため登録品種の自家増殖は品種育成者の許諾が必要になる。それに伴う課題を「農家の懸念はサトウキビなど県が有する遺伝資源を従来と同様利用できるか」と指摘、自家増殖の許諾不要などを条例に盛り込むよう要望した。遺伝子組み換えやゲノム編集作物の記載も求めるなど、食の安全にも意気が上がる。

